



ひしのみ

山形市立明治小学校
学校だより
R3.6.18発行
第4号
校長 横山 聡

創立130周年記念式典 (6/12)

保護者の皆様、地域の皆様のご協力のもと、6月12日（土）に、本校創立130周年記念式典を執り行うことができました。感染予防のため、時間短縮及びプログラムの精選等がありましたが、記念事業実行委員を代表して、同窓会長の佐藤恒様よりお祝いのメッセージをいただくとともに、式典後には、スクールコンサートとしてバイオリン・チェロ・ピアノのアンサンブル演奏を鑑賞しました。以下に式の様子を紹介します。



校長より（式辞概要）

以前、児童全員に「明治小学校のよいところ・魅力」について、アンケートに書いてもらったところ、多くの児童が「周りに田んぼや畑があって自然が豊かなこと」と書いていました。そこで、校章の意味を再確認するとともに、学区に立谷川、白川、須川の3つの川が流れていることも、山形市内の他の小学校にはない特徴の一つであることを説明しました。

もう一つ明治小の魅力について多くの児童が、「仲の良さ・優しさ・あいさつのよさ」と書いていました。校章に込められている願い「大自然の中の学校に育つ三字（みあざ）の子供たちは、ともに手をつなぎ、楽しく仲よく学ぼう」という姿そのものだと思います。

このことは、人数が少ないから自然にそうなったということではなく、卒業した先輩を含め、児童の皆が大切につくってきたものであることを、児童会のあいさつ運動や6年生の道徳の授業を例にあげながら説明をしました。これからも、「学び合い 助け合い 鍛え合い」ながら、一日一日を大切に積み重ねて、よりいっそう魅力的な明治小学校をつくっていかうと話をしました。

記念事業実行委員副委員長・同窓会長 佐藤 恒 様 より



記念事業実行委員を代表して、佐藤 恒 様 から、お祝辞をいただきました。式典後のコンサートが、昭和31年に本校を卒業された松枝速雄様のご協力により開催されることになったこと、松枝様からの明治小児童へのメッセージ等をお話いただきました。

松枝様は、明治小、明治中をご卒業された後、東京の高校に進学され、その後、新橋に会社を立ち上げられました。従業員の中には、東京大学を卒業された人もいます。

「自分は学歴がないが努力した。一番大切なのは人間関係だ。人と人との関係を一生懸命つないできた。人の話をよく聞いた。人から言われたことを素直に受け入れた。その結果、周りの人が自分に力をくれた。今の自分があるのはそのおかげだ。」

「明治小の児童のみなさんも、みんな仲良く、協力して、この明治小をなんとかしたいと考えていると、何十倍の人が



力をかしてくれる。その結果、素晴らしいことができる。」

と、松枝様がおっしゃっていたそうです。

最後に佐藤様より、みなさんの知らないところで、先輩方がじっとみなさんを見守っていて、みなさんの活動を励まし、応援しようという気持ちでいるからぜひ頑張ってください、との温かいお言葉をいただきました。

お祝いの集い



続いて、6年生が明治小学校の歴史について発表しました。

総合的な学習の時間に学習した内容を、昨年度末一人一台配布されたタブレットで資料を作成し、プレゼンテーションを行いました。



1～5年生は、スクリーンに写った画面を見ながら楽しくクイズに参加し、大いに盛り上がりました。

クイズ内容を以下に紹介します。正解は、6年生が作成したプレゼン資料でご確認ください。

第1問：全国には、私達の明治小の他に「明治小学校」があります。私達の学校も入れて、全国に明治小学校は何校あるでしょう。

- ①4校 ②10校 ③17校

第2問：明治小学校を見守っている見守り隊はいつできたでしょう。

- ①創立115周年の時 ②創立30周年の時 ③120周年の時

第3問：明治小学校は、昔、敷地内に中学校がありました。昔の中学校の名前はなんという名前でしょう。

- ①明治中学校 ②小中一貫校 ③明治尋常高等小学校

第4問：明治小学校で、一番児童数が多かった時は何人でしょう。

- ①431人 ②688人 ③378人

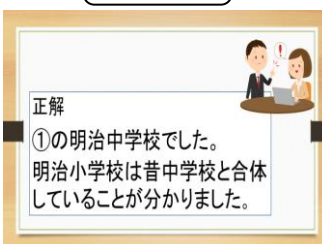
第1問



第2問



第3問



第4問



スクールコンサート



式典後に山形で活動をしている「アンサンブル・チェンバークリップ(ピアノ、バイオリン、チェロ)」のコンサートを開催しました。

全9曲の演奏でしたが、どの曲もメロディが美しく、それぞれの楽器の音色が体育館に鮮やかに響き、心に沁みる素晴らしい演奏会でした。

現在、感染予防のために授業では、合唱やリコーダー演奏などができずおりますが、改めて音楽の美しさ、素晴らしさを感じる時間となり、子ども達にとって何よりのプレゼントになりました。

